

NY マーケットレポート (2024年9月26日)

2024年9月26日 (木)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%
日経平均	38,925.63	+1055.37	16.32%
ハンセン指数	19,924.58	+795.48	16.88%
上海総合	3,000.95	+104.65	0.87%
韓国総合	2,671.57	+75.25	0.61%
豪ASX200	8,203.66	+77.30	8.07%
シンガポールST	3,582.23	-1.04	10.55%
インドSENSEX	85,836.12	+666.25	18.82%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	144.85	145.21	144.12
EUR/JPY	161.86	1061.91	160.75
GBP/JPY	194.27	194.35	192.51
AUD/JPY	99.85	99.88	98.64
NZD/JPY	91.63	91.63	90.44
EUR/USD	1.1175	1.1189	1.1126
BRL/JPY	26.493	26.590	26.155

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%
英FT100	8,284.91	+16.21	7.13%
仏CAC40	7,742.09	+176.47	2.64%
独DAX	19,238.36	+319.86	14.84%
スペインIBX35	11,953.20	+160.60	18.32%
イタリアFTSE MIB	34,409.34	+568.80	13.37%
トルコ・イスタンブール100	9,829.19	-61.81	31.58%
南ア全株指数	87,327.19	+1366.87	13.57%

Commodity	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	2,694.90	+10.20	28.81%
NY 原油	67.67	-2.02	-5.12%
CBOTコーン	413.25	-2.00	-12.21%
CRB指数	284.630	-1.530	7.89%
ドル指数先物	100.562	-0.350	-0.79%
VIX指数	15.37	-0.04	23.45%

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	42,175.11	+260.36	11.90%
S&P500	5,745.37	+23.11	20.45%
NASDAQ	18,190.29	+108.08	21.18%

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	24,033.83	+127.95	14.67%
メキシコ・ボルサ指数	53,590.52	+399.59	-6.61%
ブラジル・ボベスパ指数	133,009.78	+1423.33	-0.88%

Crypto Currency	終値	前日
CME Bitcoin (先物・期近)	64705	63545
XRP (Ripple) 【BSTP】	0.589	0.587
Ethereum 【BSTP】	2634.23	2579.81
Bitcoin Cash	349.60	346.74

オセアニア国債利回り	終値	前日
オーストラリア10年債	3.938%	3.905%
ニュージーランド10年債	4.215%	4.188%

日本国債利回り	終値	前日
2年債	0.349%	0.352%
10年債	0.832%	0.815%
30年債	2.090%	2.045%

9/27 経済指標スケジュール

08:30	【日本】9月消費者物価指数[東京都都区部]
10:30	【中国】8月工業利益
14:00	【日本】7月景気先行CI指数
14:00	【日本】7月景気一致CI指数
15:45	【フランス】8月生産者物価指数
15:45	【フランス】9月消費者物価指数
15:45	【フランス】8月消費者支出
16:00	【トルコ】9月経済信頼感
16:00	【トルコ】8月貿易収支
16:55	【ドイツ】9月失業率
16:55	【ドイツ】9月失業者数
17:00	【ノルウェー】9月失業率
18:00	【欧州】9月経済信頼感
18:00	【欧州】9月鉱工業信頼感
18:00	【欧州】9月サービス業信頼感
19:00	【英国】9月CBI流通取引調査[報告売上高]
21:30	【米国】8月個人所得
21:30	【米国】8月個人支出
21:30	【米国】8月PCEデフレター
21:30	【カナダ】7月GDP
23:00	【米国】9月ミシガン大学消費者信頼感指数

欧州国債利回り	終値	前日
英国 10年債	4.008%	3.988%
フランス 10年債	2.975%	2.963%
ドイツ 10年債	2.178%	2.171%
イタリア 10年債	3.479%	3.521%
スペイン 10年債	2.957%	2.972%

米国債利回り	終値	前日
2年債	3.629%	3.559%
10年債	3.796%	3.785%
30年債	4.131%	4.140%

9/27 主要会議・講演・その他予定

- クーグラーFRB理事 講演
- ボストン連銀総裁 講演
- ボウマンFRB理事 講演

NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

米国の主要な経済指標の結果

2Q GDP（前期比年率） 3.0%（予想 2.9%・前回 3.0%）

2Q 個人消費（前期比） 2.8%（予想 2.9%・前回 2.9%）

第 2 四半期の米 GDP 確定値は、改定値と変わらずとなり、プラス成長は 9 四半期連続、伸び率は 3 四半期ぶりに前期を上回った。政府支出は+2.7%から+3.1%に上方修正されたものの、輸出は+1.6%から+1.0%に、設備投資は+4.6%から+3.9%に、個人消費は+2.9%から+2.8%にそれぞれ下方修正された。また、FRB が物価の目安とする個人消費支出（PCE）物価指数は、前期比 2.5%と、目標の 2.0%を上回った。

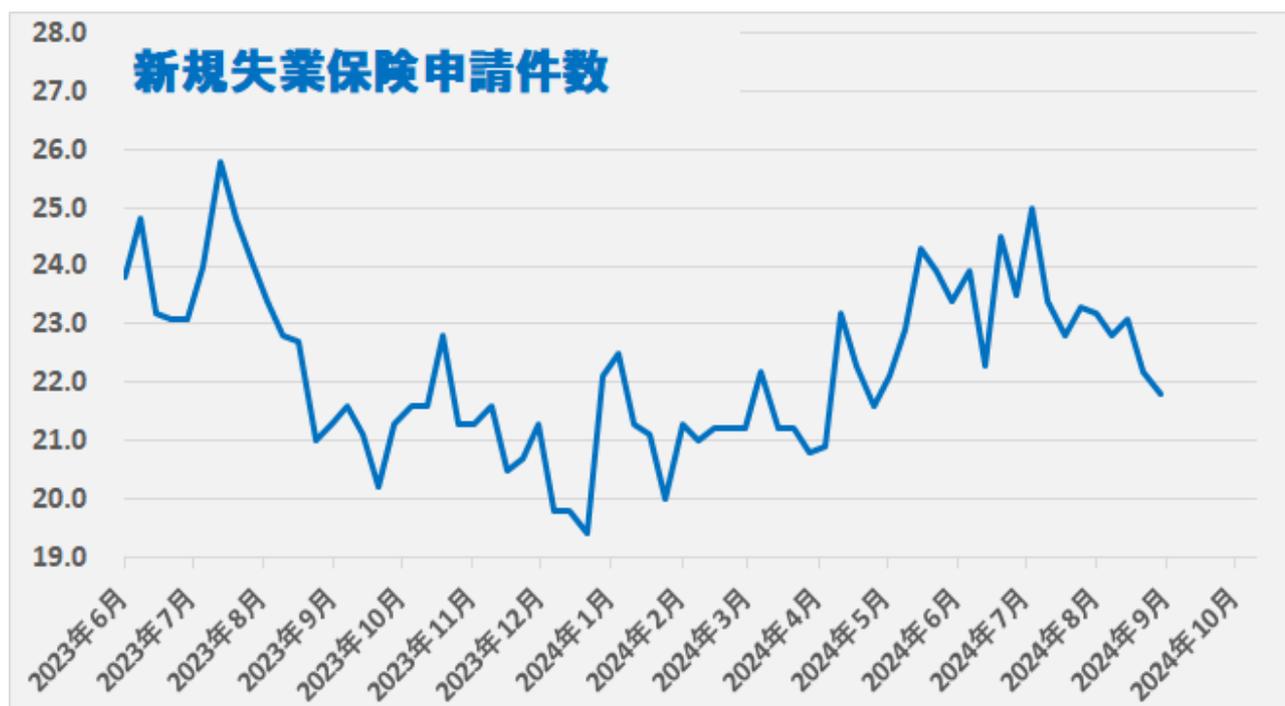


データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数 21.8 万件（予想 22.3 万件・前回 21.9 万件⇒22.2 万件）

失業保険継続受給者数 183.4 万人（予想 182.8 万人・前回 182.9 万人⇒182.1 万人）

米新規失業保険申請件数（9/21 までの週）は、市場予想を下回り、4 ヶ月ぶりの低水準となった。雇用の減速懸念が高まっているものの、申請件数は減少傾向が続いている。一方、失業保険継続受給者数（9/14 までの週）は、市場予想を上回った。



データを基に SBILM が作成

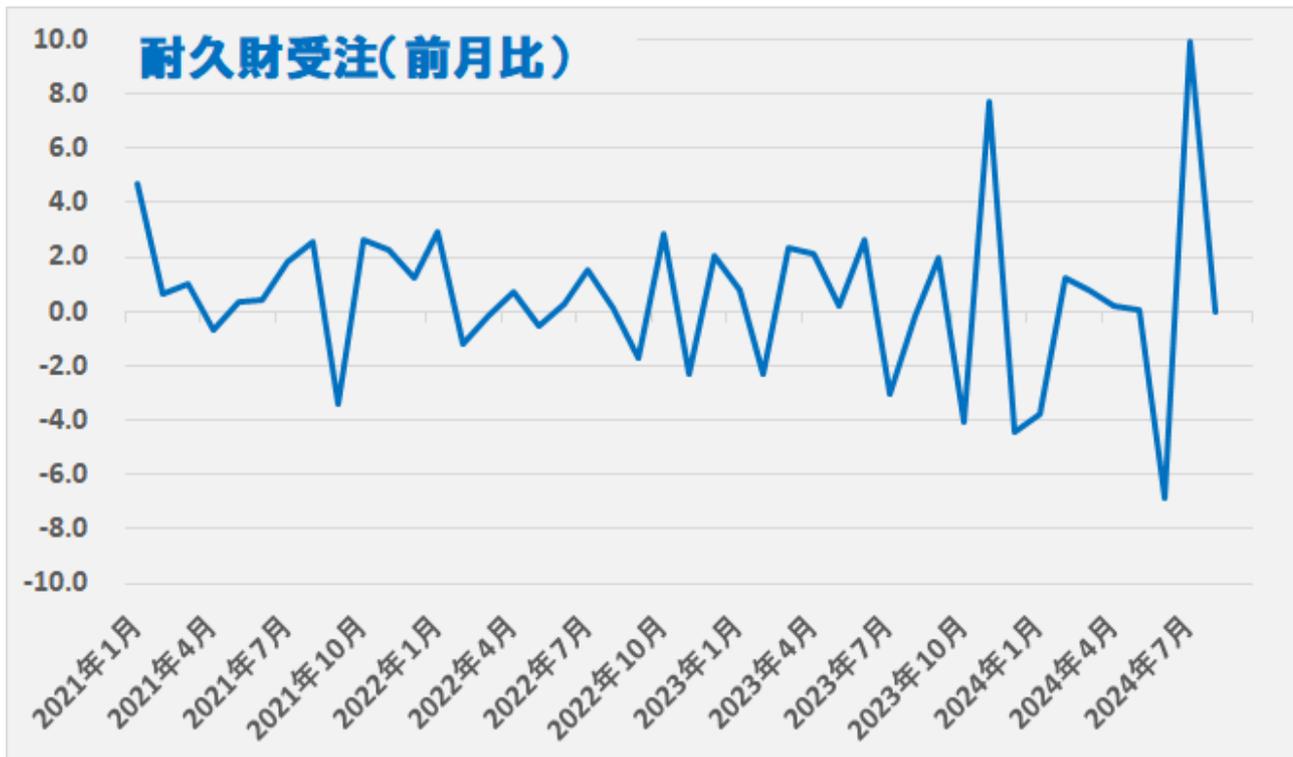


データを基に SBILM が作成

8月耐久財受注（前月比） 0.0%（予想 -2.7%・前回 9.8%⇒9.9%）

8月耐久財受注[除輸送用機器] 0.5%（予想 0.1%・前回 -0.2%⇒-0.1%）

8月の米耐久財受注は、市場予想を上回りほぼ変わらずの2897.2億ドルとなり、輸送機器を除いた受注は+0.5%の1884.8億ドルと市場予想を上回った。輸送機器は-0.8%となり、民間航空機・同部品が-7.5%、国防関連の航空機が+8.4%、自動車・同部品が+0.2%だった。また、資本財は-0.4%となり、資本財から国防関連を除いた受注が-1.3%、コア受注は+0.2%だった。なお、国防関連は+5.3%。

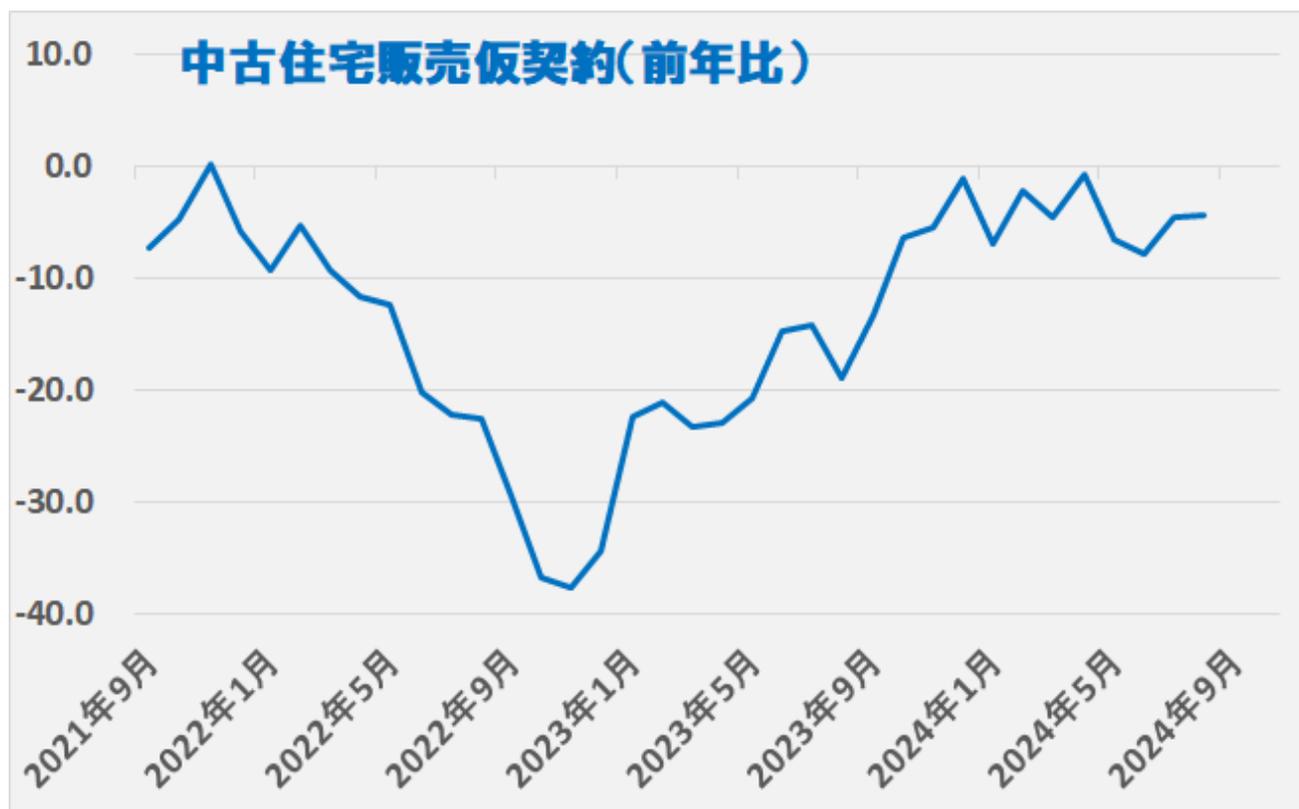


データを基に SBILM が作成

8月中古住宅販売仮契約（前月比） 0.6%（予想 1.0%・前回 -5.5%）

8月中古住宅販売仮契約（前年比） -4.3%（予想 -5.5%・前回 -4.6%）

8月の米中古住宅販売仮契約は、前年比で市場予想を上回り、2ヵ月連続でマイナス幅の縮小となった。住宅ローン金利の低下を受けて、慎重ながらも前向きな姿勢が見られるようになった。地域別では、中西部と南部、西部で上昇したものの、北東部で2020年以来の低水準となった。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均は反発、ナスダックは4営業日続伸

米株式市場では、序盤に発表された米経済指標が良好な結果となったことで、米経済の底堅さが示されたとの見方から主要株価指数は上昇して始まった。ただ、その後は米長期金利の上昇が影響して上げ幅を縮小したものの、終盤まで底固い動きが続いた。ダウ平均は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比309ドル高まで上昇した。ただ、終盤には上げ幅をやや縮小し、260.36ドル高(+0.62%)で終了。一方、ハイテク株中心のナスダックは、108.08ポイント高(+0.60%)で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	資本財	1.65%	1	DOW	3.56%
2	金融	0.54%	2	キャタピラー	3.36%
3	テクノロジー	0.39%	3	3M	2.08%
4	消費財	0.37%	4	アムジェン	1.99%
5	ヘルスケア	0.33%	5	インテル	1.61%

データを基に SBILM が作成

ドル円・クロス円は堅調な動き

NY 市場では、欧州時間の円買いの動きが一服し、ドル円・クロス円は序盤から堅調な動きとなった。さらに、序盤に発表された米新規失業保険申請件数や耐久財受注が予想より良好な結果となったことを受けて、米金利上昇とともにドルは主要通貨に対して堅調な動きとなり、ドル/円も序盤の 144.11 から 145.21 まで上昇した。しかし、その後は月末・四半期末を控えたロンドン・フィキシングに伴うドル売りが観測されたことから、ドル/円は一時 144.51 まで下落する場面もあったが、下げ一服後は再び 144.80 台まで値を戻した。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。